

# 令和5年度事業報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

## I 法人の概況

1 公益財団法人移行年月日 平成25年4月1日 (設立年月日 昭和55年1月23日)

2 定款に定める目的 (定款 第3条)

協会は、資源培養型漁業の確立を図るため、有用水産物の増殖技術等の調査研究・開発及び普及を行い、もって漁業者の経済的社会的地位の向上に資することを目的とする。

3 定款に定める事業内容 (定款 第4条)

- (1) 有用魚介類の種苗生産、分譲及び放流並びに量産技術の開発
- (2) 魚介類放流管理技術の調査研究
- (3) 漁場の改良造成に関する開発調査
- (4) 栽培漁業に関する知識及び技術の普及啓発
- (5) 発電所温排水の有効利用に関する調査研究
- (6) その他協会の目的を達成するために必要な事業

4 役員等に関する事項

理事、監事、評議員 (5～6頁に記載しました。)

5 職員に関する事項

職員 (6頁に記載しました。)

6 役員会等に関する事項

理事会、評議員会、監査 (2～4頁に記載しました。)

## II 事業の概要

平成23年度からの継続事業として、国の補助事業を活用した県の委託事業「種苗放流支援業務<sup>\*</sup>」を公益目的事業として実施しました。

また、理事会・評議員会・監査等を開催し適正な運営を図ることに努めました。

<sup>\*</sup>本県の種苗生産体制が整うまでの間、他海域の種苗生産施設等において、アワビ及びヒラメ種苗を生産し福島県内への放流を行ってまいりましたが、平成31年度より自県生産施設を用いて種苗生産を開始いたしました。

(1) 種苗放流支援業務 受託事業 (事業費：187,668千円)

・アワビ

令和5年度は令和3年3月から育成した自県産種苗約103,300個(殻長41.6～46.6mm)を、7月20～21日にいわき地区11カ所(93,300個)へ、7月24日に相双地区3カ所(9,500個)、7月26日に相双地区1カ所(500個)へ放流しました。加えて、岩手県より入手した種苗約5万個(殻長概ね34mm)を7月24日に相双地区3カ所(3,850個)、いわき地区10カ所(46,000個)へ、7月26日に相双地区1カ所(150個)へ、合計約15万3,300個の種苗を放流しました。

また、令和3年10月から採卵・採苗を実施し、令和6年度以降放流用の稚貝を育成しています。

・ヒラメ

全長概ね100mm100万尾を放流するため種苗生産を実施し、7月10日から8月8日にかけて、いわき地区5カ所(勿来沖5万尾、小名浜沖5万尾、豊間沖10万尾、四倉沖10万尾、久之浜沖10万尾)、双葉地区2カ所(請戸沖12万尾、富岡沖5万尾)及び、相双地区3カ所(釣師浜漁港沖10万尾、原釜沖18万尾、鹿島沖15万尾)へ放流しました。

また、計画を上回った種苗については、8月8日の通常放流時に上乗せした1.5万尾に加え、8月9日に釣師浜漁港内岸壁より2万尾を追加放流しました。

・アユ

令和4年度に生産したアユ種苗を継続して飼育し、県内の河川に総重量で12トン以上の種苗放流を実施しました。

(2) アユ種苗生産等業務 受託事業 (事業費：21,500千円)

中間育成業者へ全長5.5～6.0センチメートルのアユ種苗2,150千尾を生産、分譲し、分譲代金は福島県に納入しました。

(3) アユに関する農林水産分野の先端技術展開事業関係 (福島国際研究教育機構)

・ 社会実装促進業務受託事業 (事業費：3,788千円)

福島県内水面漁業の復活に向けた種苗生産・供給技術に関する実証研究の成果である、他用途養魚施設を用いた養成技術について、養魚関係者も参加したうえでの実地研修を種苗生産期間全般において行い、令和7年度までに優良種苗生産・供給体制に3団体以上関与できるように技術普及に努めています。

(4) ホシガレイ飼育等業務受託事業関係 (事業費：1,458千円)

福島県水産資源研究所が行うホシガレイ種苗生産に必要な生物餌料の生産・給餌等の委託を受け、シオミズツボワムシの生産・給餌およびアルテミア幼生の生産・栄養強化・給餌等を実施しました。

(5) 本部運営関係

① 理事会

次のとおり、定例理事会を2回、臨時理事会を4回開催しました。

年月日	会議名	場所	内容等
令和5年 4月13日	第1回 (臨時)	(書面)	議題 (1) 令和5年度第1回臨時評議員会の開催(案) 以上1議案について可決されました。
令和5年 5月30日	第2回 (定例)	(書面)	報告事項 (1) 理事長及び常務理事の職務執行状況報告  議題 (1) 令和4年度事業報告(案)及び収支決算報告(案) (2) 令和5年度第1回定時評議員会の開催(案) 以上2議案について原案どおり可決されました。
令和5年 6月14日	第3回 (臨時)	(書面)	議題 (1) 理事長(代表理事)の選定 次のとおり選定されました。 理事長 水野 拓治 氏 (2) 常務理事(業務執行理事)の選定 次のとおり選定されました。 常務理事 鈴木 哲二 氏 (6月14日付就任)
令和5年 10月2日	第4回 (臨時)	(書面)	議題 (1) 令和5年度第2回臨時評議員会の開催(案) 以上1議案について可決されました。
令和6年 1月30日	第5回 (定例)	福島市 杉妻会館	報告事項 (1) 理事長及び常務理事の職務執行状況 (2) 令和5年度事業経過

			<p>(3) 令和5年度収支決算見込</p> <p>(4) 東京電力(株)福島第一原子力発電所事故による賠償金請求にかかる経過</p> <p>議題</p> <p>(1) 令和6年度事業計画(案)</p> <p>(2) 令和6年度収支予算(案)</p> <p>(3) 令和6年度資金調達及び設備投資見込(案)</p> <p>(4) 令和6年度基本財産管理(案)</p> <p>(5) 第Ⅲ期経営計画(案)</p> <p>(6) 参事の任免(案)</p> <p>(7) 令和5年度第2回定時評議員会の開催(案)</p> <p>以上7議案について原案どおり可決されました。</p>
令和6年 2月20日	第6回 (臨時)	(書面)	<p>議題</p> <p>(1) 令和5年度第3回定時評議員会の開催(案)</p> <p>以上1議案について可決されました。</p>

## ②評議員会

次のとおり、定時評議員会を3回、臨時評議員会を2回開催しました。

年月日	会議名	場 所	内 容 等
令和5年 4月20日	第1回 (臨時)	(書面)	<p>議題</p> <p>(1) 評議員の選任(案)</p> <p>関係機関の人事異動等に伴い、次のとおり選任されました。</p> <p>評議員 沖野 浩之 氏、山廻邊 昭文 氏 阿部 典春 氏</p> <p>(4月20日付就任)</p> <p>(2) 理事の選任(案)</p> <p>関係機関の人事異動等に伴い、次のとおり選任されました。</p> <p>理 事 松田 浩一 氏、片平 正秀 氏</p> <p>(4月20日付就任)</p> <p>(2) 監事の選任(案)</p> <p>関係機関の人事異動等に伴い、次のとおり選任されました。</p> <p>監 事 二瓶 達也 氏</p> <p>(4月20日付就任)</p>
令和5年 6月14日	第1回 (定時)	(書面)	<p>報告事項</p> <p>(1) 令和4年度事業報告</p> <p>議題</p> <p>(1) 令和4年度収支決算報告(案)</p> <p>以上1議案について原案どおり可決されました。</p> <p>(2) 理事の任期満了に伴う改選(案)</p> <p>理事の任期満了に伴い、次のとおり選任されました。</p> <p>理 事 水野 拓治 氏、鈴木 哲二 氏 鶴見 宏幸 氏、松田 浩一 氏 片平 正秀 氏、松原 仁 氏</p>
令和5年 10月11日	第2回 (臨時)	(書面)	<p>議題</p> <p>(1) 理事の選任(案)</p>

			<p>関係機関の人事異動等に伴い、次のとおり選任されました。</p> <p>理事 酒井 秀樹 氏 (10月11日付就任)</p>
令和6年 2月8日	第2回 (定時)	福島市 HOTEL SANKYO FUKUSHIMA	<p>報告事項</p> <p>(1) 令和5年度事業経過 (2) 令和5年度収支決算見込 (3) 参事の任免に関する件 (4) 東京電力㈱福島第一原子力発電所事故による賠償金請求にかかる経過</p> <p>議題</p> <p>(1) 令和6年度事業計画(案) (2) 令和6年度収支予算(案) (3) 令和6年度資金調達及び設備投資見込(案) (4) 常勤役員の令和6年度報酬額(案) (5) 第Ⅲ期経営計画(案)</p> <p>定足数を満たさず不成立となりました。</p>
令和6年 2月28日	第3回 (定時)	(書面)	<p>報告事項</p> <p>(1) 令和5年度事業経過 (2) 令和5年度収支決算見込 (3) 参事の任免に関する件 (4) 東京電力㈱福島第一原子力発電所事故による賠償金請求にかかる経過</p> <p>議題</p> <p>(1) 令和6年度事業計画(案) (2) 令和6年度収支予算(案) (3) 令和6年度資金調達及び設備投資見込(案) (4) 常勤役員の令和6年度報酬額(案) (5) 第Ⅲ期経営計画(案)</p> <p>以上5議案について原案どおり可決されました。</p>

### ③ 監査関係

次のとおり、監査を受けました。

年月日	名称	場所	監査事項	実施機関等	結果
令和5年 5月10日	事前監査 (事務点検)	いわき市 金成税理士 事務所	令和4年度 事業報告書及び 収支決算書等	金成税理士事務所 金成政行税理士	指摘・指導事項は ありませんでした。
令和5年 5月15日	監事監査	福島市 HOTEL SANKYO FUKUSHIMA 2階「橋の間」		監事2名	適正なものと認め られました。

### ④ 許可・認可関係

年月日	事項	提出先等
令和5年6月8日	評議員及び理事、監事変更の届出	福島県知事
令和5年6月30日	令和4年度事業報告等の提出(定期提出書類)	福島県知事

令和5年9月8日	代表者変更の届出	福島県知事
令和5年11月30日	理事変更の届出	福島県知事
令和6年3月7日	令和6年度事業計画書等の提出(定期提出書類)	福島県知事

⑤登記関係

年 月 日	事 項	提出先等
令和5年4月20日	評議員及び理事、監事の変更	福島地方法務局
令和5年6月14日	理事および代表理事の変更	福島地方法務局
令和5年10月11日	理事の変更	福島地方法務局

⑥資産の管理・運用状況

ア. 基本財産の管理・運用状況は、表5のとおりです。

イ. 特定資産(退職給付引当資産、減価償却引当資産、財政基盤安定化積立資産、栽培漁業機器整備等準備資金積立資産)の管理・運用状況は、表6のとおりです。

表5. 基本財産管理・運用状況

No.	区 分	種 別	金 額 (千円)	利回り (%)	収入額 (千円)	経 過 等
1	債 券	国債、地方債	649,927	1.575	10,237	
2	定期預金	スーパー定期	60,073		—	
合 計			710,000		10,237	

表6. 特定資産管理・運用状況

No.	区 分	種 別	金 額 (千円)	利回り (%)	収入額 (千円)	経 過 等
1	定期預金	スーパー定期 自由金利型定期	166,167	0.002	3	
2	普通預金	普通預金	7,300	0	0	
合 計			173,467		3	

⑦役員等(令和6年3月31日現在)

理 事 (任期: 令和6年度事業に関する定時評議員会の終結の日)

役 職 名	氏 名	摘 要 (5~10名以内)
理 事 長	水野 拓治	公益財団法人福島県栽培漁業協会
常務理事	鈴木 哲二	福島県漁業協同組合連合会専務理事
理 事	鶴見 宏幸	福島県農林水産部政策監
〃	松田 浩一	いわき市農林水産部水産課長

〃	片平 正秀	相馬市産業部農林水産課長
〃	酒井 秀樹	東北電力株式会社福島支店総務広報部長

監 事（任期：令和6年度事業に関する定時評議員会の終結の日）

役 職 名	氏 名	摘 要（2名以内）
監 事	二瓶 達也	福島県農林水産部農林総務課長
〃	今野 智光	福島県信用漁業協同組合連合会代表理事会長

評議員（任期：令和6年度事業に関する定時評議員会の終結の日）

役 職 名	氏 名	摘 要（5～10名以内）
評 議 員	沖野 浩之	福島県農林水産部長
〃	野崎 哲	福島県漁業協同組合連合会代表理事会長
〃	佐川 泉	福島県内水面漁業協同組合連合会代表理事会長
〃	山廻邊 昭文	福島県農林水産部水産課長
〃	鈴木 敏男	福島県信用漁業協同組合連合会専務理事
〃	渡邊 伸一郎	いわき市農林水産部長
〃	伊東 充幸	相馬市産業部長
〃	阿部 典春	東北電力株式会社福島支店副支店長

職 員

職 名	氏 名	職 名	氏 名
参事心得兼生産部総括	吉田 丈志	技師	佐藤 大起
主任	館岡 広昭	嘱託職員	鈴木 信
技師	杉原 孝志	管理部総括	大森 洋子
技師	松崎 洸平		

### ⑧職員研修等

職員の資質向上のため、下記のとおり研修に参加しました。

月 日	場 所	講 座 名 等	人 数
令和5年 11月7～8日	宮城県 仙台市	令和5年度農林水産分野の先端技術展開事業 社会実装促進業務に係る遺伝的評価現地研修	1名

### ⑨啓発普及

当協会の業務内容や栽培漁業に対する理解を深めるため、次のとおり実施しました。

[情報公開]

定款第38条第1項に基づき、ホームページにより、事業報告書、決算書類及び事業計画書、収支予算書類、種苗生産状況等の情報を公開しました。

[定期刊行物]

・令和5年度業務報告書50部の印刷及び関係機関への配付準備をすすめております。

# 1. 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金・預金			
現金	67,766	4,016	63,750
普通預金(決済用)	157,271,048	129,889,554	27,381,494
現金・預金合計	157,338,814	129,893,570	27,445,244
(2) その他流動資産			
立替金	21,519,492	4,850,181	16,669,311
〔立替金〕	〔19,492〕	〔50,181〕	〔△30,689〕
〔分譲〕	〔21,500,000〕	〔4,800,000〕	〔16,700,000〕
未収金	5,246,531	4,860,633	385,898
その他流動資産合計	26,766,023	9,710,814	17,055,209
流動資産合計	184,104,837	139,604,384	44,500,453
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	689,601,350	706,884,819	△17,283,469
(指定)	(580,661,025)	(594,843,718)	(△14,182,693)
(一般)	(108,940,325)	(112,041,101)	(△3,100,776)
定期預金	60,072,993	72,993	60,000,000
(指定)	(282)	(282)	0
(一般)	(60,072,711)	(72,711)	60,000,000
普通預金	0	60,000,000	△60,000,000
(一般)	(0)	(60,000,000)	(△60,000,000)
基本財産合計	749,674,343	766,957,812	△17,283,469
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	18,421,532	16,170,344	2,251,188
減価償却引当資産	22,239,951	19,497,317	2,742,634
財政基盤安定化積立資産	129,500,000	104,500,000	25,000,000
栽培漁業機器整備等準備資金積立資産	33,300,000	56,000,000	△22,700,000
特定資産合計	203,461,483	196,167,661	7,293,822
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1,708,984	3,723,353	△2,014,369
什器備品	3,641,331	4,369,596	△728,265
その他固定資産合計	5,350,315	8,092,949	△2,742,634
固定資産合計	958,486,141	971,218,422	△12,732,281
資産合計	1,142,590,978	1,110,822,806	31,768,172
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	13,200,687	290,171	12,910,516
預り金	1,550,130	424,775	1,125,355
流動負債合計	14,750,817	714,946	14,035,871
2. 固定負債			
退職給付引当金	18,421,532	16,170,344	2,251,188
固定負債合計	18,421,532	16,170,344	2,251,188
負債合計	33,172,349	16,885,290	16,287,059
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	580,661,307	594,844,000	△14,182,693
(うち基本財産への充当額)	(580,661,307)	(594,844,000)	(△14,182,693)
2. 一般正味財産	528,757,322	499,093,516	29,663,806
(うち基本財産への充当額)	(169,013,036)	(172,113,812)	(△3,100,776)
(うち特定資産への充当額)	(185,039,951)	(179,997,317)	(5,042,634)
正味財産合計	1,109,418,629	1,093,937,516	15,481,113
負債及び正味財産合計	1,142,590,978	1,110,822,806	31,768,172

## 2. 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度 (A)	前 年 度 (B)	増 減 (A-B)
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	10,237,601	10,237,601	0
基本財産運用益計	10,237,601	10,237,601	0
② 特定資産運用益			
退職給付引当資産受取利息	318	285	33
減価償却引当資産受取利息	378	257	121
財政基盤安定化積立資産受取利息	2,090	1,585	505
栽培漁業機器整備等準備資金積立資産受取利息	1,142	309	833
特定資産運用益計	3,928	2,436	1,492
③ 事業収益			
種苗放流支援業務収益	187,668,000	180,728,000	6,940,000
アユ種苗生産等業務収益	21,500,000	0	21,500,000
ホシガレイ飼育等業務受託事業収益	1,458,531	3,508,000	△2,049,469
先端プロ社会実装促進業務受託事業収益	3,788,000	1,352,633	2,435,367
事業収益計	214,414,531	185,588,633	28,825,898
④ 雑収益			
雑収益	84,733,590	83,113,259	1,620,331
雑収益計	84,733,590	83,113,259	1,620,331
経常収益計	309,389,650	278,941,929	30,447,721
<b>(2) 経常費用</b>			
① 事業費			
<b>種苗放流支援業務費</b>	<b>(212,295,431)</b>	<b>(210,327,253)</b>	<b>(1,968,178)</b>
職員給与	27,737,616	30,495,985	△2,758,369
法定福利費	4,213,155	4,736,870	△523,715
退職給付費用	1,449,870	1,544,801	△94,931
福利厚生費	70,718	174,639	△103,921
委託費	38,168,000	18,980,000	19,188,000
原材料費	7,429,702	4,645,821	2,783,881
消耗資材費	37,850,805	27,321,290	10,529,515
運搬費	1,342,091	1,722,932	△380,841
餌料費	29,514,748	34,974,160	△5,459,412
貸金	23,533,467	40,828,871	△17,295,404
旅費交通費	336,130	102,800	233,330
通信運搬費	736,475	663,624	72,851
消耗品費	4,812,491	4,569,000	243,491
支払手数料	48,970	13,200	35,770
保険料	483,450	640,840	△157,390
施設管理費	4,503,809	3,496,506	1,007,303
租税公課	4,621,300	5,991,300	△1,370,000
車両運搬具減価償却費	2,014,369	2,765,349	△750,980
什器備品減価償却費	728,265	728,265	0
その他消耗品費	22,700,000	25,931,000	△3,231,000
<b>アユ種苗生産等業務費</b>	<b>(40,980,984)</b>	<b>(0)</b>	<b>(40,980,984)</b>
職員給与	7,201,646	0	7,201,646
法定福利費	1,093,881	0	1,093,881
退職給付費用	376,436	0	376,436
福利厚生費	18,361	0	18,361
消耗資材費	3,427,164	0	3,427,164
運搬費	19,637	0	19,637
餌料費	12,149,226	0	12,149,226
光熱水料費	9,566,355	0	9,566,355
貸金	6,287,118	0	6,287,118
旅費交通費	6,500	0	6,500
通信運搬費	44,796	0	44,796
消耗品費	789,664	0	789,664
租税公課	200	0	200
<b>ホシガレイ飼育等業務受託事業費</b>	<b>(1,458,531)</b>	<b>(1,352,633)</b>	<b>(105,898)</b>
貸金	1,458,531	1,352,633	105,898



## 2. 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度 (A)	前 年 度 (B)	増 減 (A-B)
<b>先端プロ社会実装促進業務受託事業費</b>	<b>(3,788,000)</b>	<b>(3,508,140)</b>	<b>(279,860)</b>
旅費交通費	32,500	30,900	1,600
謝金	74,800	0	74,800
消耗品費	875,337	806,131	69,206
借料および損料	56,400	30,000	26,400
燃料費	170,314	92,252	78,062
光熱水料費	540,019	715,507	△175,488
雑役務費	1,792,230	1,833,350	△41,120
機械・備品費	246,400	0	246,400
事業費計	258,522,946	215,188,026	43,334,920
②管理費			
役員報酬	4,772,221	4,807,250	△35,029
役員通勤手当	806,500	510,000	296,500
役員法定福利費	713,381	792,100	△78,719
職員給与	8,128,456	7,907,670	220,786
法定福利費	1,234,657	1,269,435	△34,778
退職給付費用	424,882	283,442	141,440
会議費	62,160	0	62,160
旅費交通費	56,685	24,250	32,435
通信運搬費	257,091	210,384	46,707
消耗品費	187,700	241,560	△53,860
福利厚生費	20,723	45,284	△24,561
接待交際費	10,000	0	10,000
賃借料	326,040	313,940	12,100
委託料	521,100	571,800	△50,700
負担金	263,700	166,900	96,800
印刷費	0	100,100	△100,100
雑費	175,426	192,666	△17,240
租税公課	141,400	79,400	62,000
管理費計	18,102,122	17,516,181	585,941
<b>経常費用計</b>	<b>276,625,068</b>	<b>232,704,207</b>	<b>43,920,861</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	32,764,582	46,237,722	△13,473,140
投資有価証券評価損益	△3,100,776	△3,405,233	304,457
評価損益計	△3,100,776	△3,405,233	304,457
<b>当期経常増減額</b>	<b>29,663,806</b>	<b>42,832,489</b>	<b>△13,168,683</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1)経常外収益			
退職給付引当金戻入	0	121,382	△121,382
退職給付引当金戻入計	0	121,382	△121,382
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>121,382</b>	<b>△121,382</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>121,382</b>	<b>△121,382</b>
当期一般正味財産増減額	29,663,806	42,953,871	△13,290,065
一般正味財産期首残高	499,093,516	456,139,645	42,953,871
一般正味財産期末残高	528,757,322	499,093,516	29,663,806
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
①基本財産評価損			
基本財産投資有価証券評価損	14,182,693	17,315,294	△3,132,601
基本財産評価損計	14,182,693	17,315,294	△3,132,601
<b>一般正味財産からの振替額</b>			
特定資産からの振替額	0	0	0
一般正味財産からの振替額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	△14,182,693	△17,315,294	3,132,601
指定正味財産期首残高	594,844,000	612,159,294	△17,315,294
指定正味財産期末残高	580,661,307	594,844,000	△14,182,693
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>1,109,418,629</b>	<b>1,093,937,516</b>	<b>15,481,113</b>

### 3. 正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計(公1)	法人会計	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	0	10,237,601	10,237,601
基本財産運用益計	0	10,237,601	10,237,601
② 特定資産運用益			
退職給付引当資産受取利息	258	60	318
減価償却引当資産受取利息	0	378	378
財政基盤安定化積立資産受取利息	0	2,090	2,090
栽培漁業機器整備等準備資金積立資産受取利息	1,142	0	1,142
特定資産運用益計	1,400	2,528	3,928
③ 事業収益			
種苗放流支援業務収益	187,668,000	0	187,668,000
アユ種苗生産等業務収益	21,500,000	0	21,500,000
ホシガレイ飼育等業務受託事業収益	1,458,531	0	1,458,531
先端プロ社会実装促進業務受託事業収益	3,788,000	0	3,788,000
事業収益計	214,414,531	0	214,414,531
④ 雑収益			
雑収益	0	84,733,590	84,733,590
雑収益計	0	84,733,590	84,733,590
<b>経常収益計</b>	<b>214,415,931</b>	<b>94,973,719</b>	<b>309,389,650</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
① 事業費			
<b>種苗放流支援業務費</b>	<b>(212,295,431)</b>	<b>0</b>	<b>(212,295,431)</b>
職員給与	27,737,616	0	27,737,616
法定福利費	4,213,155	0	4,213,155
退職給付費用	1,449,870	0	1,449,870
福利厚生費	70,718	0	70,718
委託費	38,168,000	0	38,168,000
原材料費	7,429,702	0	7,429,702
消耗資材費	37,850,805	0	37,850,805
運搬費	1,342,091	0	1,342,091
餌料費	29,514,748	0	29,514,748
賃金	23,533,467	0	23,533,467
旅費交通費	336,130	0	336,130
通信運搬費	736,475	0	736,475
消耗品費	4,812,491	0	4,812,491
支払手数料	48,970	0	48,970
保険料	483,450	0	483,450
施設管理費	4,503,809	0	4,503,809
租税公課	4,621,300	0	4,621,300
車両運搬具減価償却費	2,014,369	0	2,014,369
什器備品減価償却費	728,265	0	728,265
その他消耗品費	22,700,000	0	22,700,000
<b>アユ種苗生産等業務費</b>	<b>(40,980,984)</b>	<b>0</b>	<b>(40,980,984)</b>
職員給与	7,201,646	0	7,201,646
法定福利費	1,093,881	0	1,093,881
退職給付費用	376,436	0	376,436
福利厚生費	18,361	0	18,361
消耗資材費	3,427,164	0	3,427,164
運搬費	19,637	0	19,637
餌料費	12,149,226	0	12,149,226
光熱水料費	9,566,355	0	9,566,355
賃金	6,287,118	0	6,287,118
旅費交通費	6,500	0	6,500
通信運搬費	44,796	0	44,796
消耗品費	789,664	0	789,664
租税公課	200	0	200
<b>ホシガレイ飼育等業務受託事業費</b>	<b>(1,458,531)</b>	<b>(0)</b>	<b>(1,458,531)</b>
賃金	1,458,531	0	1,458,531

### 3. 正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計(公1)	法人会計	合 計
<b>先端プロ社会実装促進業務受託事業費</b>	<b>(3,788,000)</b>	<b>(0)</b>	<b>(3,788,000)</b>
旅費交通費	32,500	0	32,500
謝金	74,800	0	74,800
消耗品費	875,337	0	875,337
燃料費	170,314	0	170,314
借料および損料	56,400	0	56,400
光熱水料費	540,019	0	540,019
雑役務費	1,792,230	0	1,792,230
機械・備品費	246,400	0	246,400
事業費計	258,522,946	0	258,522,946
②管理費			
役員報酬	0	4,772,221	4,772,221
役員通勤手当	0	806,500	806,500
役員法定福利費	0	713,381	713,381
職員給与	0	8,128,456	8,128,456
法定福利費	0	1,234,657	1,234,657
退職給付費用	0	424,882	424,882
会議費	0	62,160	62,160
旅費交通費	0	56,685	56,685
通信運搬費	0	257,091	257,091
消耗品費	0	187,700	187,700
福利厚生費	0	20,723	20,723
接待交際費	0	10,000	10,000
賃借料	0	326,040	326,040
委託料	0	521,100	521,100
負担金	0	263,700	263,700
印刷費	0	0	0
雑費	0	175,426	175,426
租税公課	0	141,400	141,400
管理費計	0	18,102,122	18,102,122
<b>経常費用計</b>	<b>258,522,946</b>	<b>18,102,122</b>	<b>276,625,068</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△44,107,015	76,871,597	32,764,582
投資有価証券財産評価損益	0	△3,100,776	△3,100,776
評価損益計	0	△3,100,776	△3,100,776
<b>当期経常増減額</b>	<b>△44,107,015</b>	<b>73,770,821</b>	<b>29,663,806</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1)経常外収益			
①退職給付引当金戻入	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△44,107,015	73,770,821	29,663,806
他会計振替額	44,107,015	△44,107,015	0
当期一般正味財産増減額	0	29,663,806	29,663,806
一般正味財産期首残高	0	499,093,516	499,093,516
一般正味財産期末残高	0	528,757,322	528,757,322
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
①基本財産評価損			
基本財産投資有価証券評価損	0	14,182,693	14,182,693
基本財産評価損計	0	14,182,693	14,182,693
一般正味財産からの振替額			
特定資産からの振替額	0	0	0
一般正味財産からの振替額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	△14,182,693	△14,182,693
指定正味財産期首残高	0	594,844,000	594,844,000
指定正味財産期末残高	0	580,661,307	580,661,307
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>0</b>	<b>1,109,418,629</b>	<b>1,109,418,629</b>

## 4. 財務諸表に対する注記

### 1. 継続組織の前提に関する注記

当法人は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の津波により、事業を遂行するための重要施設等の損壊に加え、東京電力(株)福島第一原子力発電所事故により、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況となりましたが、平成23年度より国県の補助事業を活用して種苗生産業務を再開いたしました。

また、福島県により再建された水産資源研究所生産施設において平成30年10月より県の委託を受け種苗生産業務等を行っておりますが、現時点では継続組織の前提に関する不安を生じさせる事象は認められません。

なお、財務諸表は継続事業を前提として作成しており、継続組織の前提に関する重要な不確実性の影響を財務諸表に反映していません。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的の有価証券は、取得価額で計上しました。
- ② その他の有価証券は、時価評価額で計上しました。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

- 什器備品は、定額法により計算しました。
- 車両運搬具は、定率法により計算しました。

#### (3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務(期末自己都合退職要支給額の100%)に相当する額を計上しました。

#### (4) リース取引の処理方法

リース取引は、引き続き、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理をしています。

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式としました。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
投資有価証券	706,884,819	0	17,283,469	689,601,350
定期預金	72,993	60,000,000	0	60,072,993
普通預金	60,000,000	0	60,000,000	0
<b>小 計</b>	766,957,812	60,000,000	77,283,469	749,674,343
<b>特定資産</b>				
退職給付引当資産	16,170,344	2,251,188		18,421,532
減価償却引当資産	19,497,317	2,742,634	0	22,239,951
財政基盤安定化積立資産	104,500,000	25,000,000	0	129,500,000
栽培漁業機器整備等準備資金積立資産	56,000,000	0	22,700,000	33,300,000
<b>小 計</b>	196,167,661	29,993,822	22,700,000	203,461,483
<b>合 計</b>	963,125,473	89,993,822	99,983,469	953,135,826

## 4. 財務諸表に対する注記

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
<b>基本財産</b>				
投資有価証券	689,601,350	580,661,025	108,940,325	—
定期預金	60,072,993	282	60,072,711	—
<b>小 計</b>	<b>749,674,343</b>	<b>580,661,307</b>	<b>169,013,036</b>	<b>—</b>
<b>特定資産</b>				
退職給付引当資産	18,421,532	—	—	18,421,532
減価償却引当資産	22,239,951	—	22,239,951	—
財政基盤安定化積立資産	129,500,000	—	129,500,000	—
栽培漁業機器整備等準備資金積立資産	33,300,000	—	33,300,000	—
<b>小 計</b>	<b>203,461,483</b>	<b>0</b>	<b>185,039,951</b>	<b>18,421,532</b>
<b>合 計</b>	<b>953,135,826</b>	<b>580,661,307</b>	<b>354,052,987</b>	<b>18,421,532</b>

### 5. 基本財産の取得価額及び帳簿価額の内訳

基本財産の取得価額及び帳簿価額の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)
<b>基本財産</b>			
投資有価証券			
① 取得価額	649,927,007	549,999,718	99,927,289
② 帳簿価額	689,601,350	580,661,025	108,940,325
③ 定期預金	60,072,993	282	60,072,711
合計			
取得価額 (①+③+④)	710,000,000	550,000,000	160,000,000
帳簿価額 (②+③+④)	749,674,343	580,661,307	169,013,036

### 6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりです。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額(取得価額)	時 価	評 価 損 益
<b>国債</b> (20年利付国債) 第132回	92,888,037	102,071,260	9,183,223
<b>合 計</b>	<b>92,888,037</b>	<b>102,071,260</b>	<b>9,183,223</b>

## 4. 財務諸表に対する注記

### 7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
車両運搬具 (公用車 普通自動車)	1,965,000	1,964,999	1
車両運搬具 (公用車 軽自動車)	450,000	449,999	1
車両運搬具 (公用車 4tトラック)	8,102,310	8,102,309	1
車両運搬具 (公用車 バン)	4,069,000	2,360,020	1,708,980
車両運搬具 (フォークリフト)	5,356,800	5,356,799	1
什器備品 (FRP断熱輸送水槽)	4,962,816	2,481,405	2,481,411
什器備品 (種苗生産用FRP水槽)	2,319,840	1,159,920	1,159,920
合 計	27,225,766	21,875,451	5,350,315

### 8. その他

#### (1) 金融商品の状況に関する注記

##### ① 金融商品に対する取組方針

当法人は、法人運営の財源を運用益によって賄うため、債券(国債及び地方債等)により資産運用しています。

なお、デリバティブ取引は行わない方針です。

##### ② 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

投資有価証券は現在、利付国債及び地方債のみであり、信用リスク及び市場リスクは僅少であると認識しています。

金融商品の取引は、当法人の資産運用規則に基づき行っています。

#### (2) 資産除去債務に関する注記

当法人は事務所に係る不動産賃貸借契約に基づき、退去時における原状回復義務を有しています。しかし、当該債務に関する賃借資産の使用期間が明確でないことから、資産除去債務を合理的に見積もることができません。

そのため当該債務に見合う資産除去債務を計上していません。

## 5. 附属明細書

### 1 基本財産及び特定資産の明細

【4. 財務諸表に対する注記】に記載しておりますので記載を省略します。

### 2 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	16,170,344	2,251,188	0	0	18,421,532

## 6. 財産目録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金・預金		
	現金	手元保管	運転資金として 67,766
	預金	普通預金(決済用) 東邦銀行 大熊支店	運転資金として(法人会計関係) 157,271,048
		同上	同上 (公益目的事業関係) 0
		東邦銀行 相馬支店	同上 (公益目的事業関係) 0
		(計)	157,271,048
	<b>現金・預金(合計)</b>		<b>157,338,814</b>
	その他流動資産		5,246,531
	未収金	ホンガレイ飼育等業務受託事業費	公益目的事業に対応する未収金 1,458,531
		先端プロ社会実装促進業務受託事業費	公益目的事業に対応する未収金 3,788,000
立替金		21,519,492	
立替金(分譲) 立替金	アユ種苗分譲代金立替額 年末調整還付金立替金	アユ種苗分譲代金立替納入分 法人会計に対応する立替金 21,500,000 19,492	
<b>その他流動資産(合計)</b>		<b>26,766,023</b>	
<b>流動資産合計</b>			<b>184,104,837</b>
(固定資産)	基本財産	指定 国債 地方債 (小計)	運用益を法人会計の財源として使用している。 474,471,025
			同上 106,190,000
			(小計) 580,661,025
		一般 国債 (小計)	運用益を法人会計の財源として使用している。 108,940,325
			同上 108,940,325
			(計) 689,601,350
	定期預金	指定 東邦銀行 大熊支店 一般 東邦銀行 大熊支店 (計)	運用益を法人会計の財源として使用している。 282
			同上 60,072,711
		(計) 60,072,993	
	<b>基本財産(合計)</b>		指定(合計) 580,661,307 一般(合計) 169,013,036 <b>749,674,343</b>
特定資産	退職給付引当資産	定期預金 東邦銀行 大熊支店	職員5名に対する退職金支払いに備えた引当金相当額 18,421,532
	減価償却引当資産	定期預金 東邦銀行 大熊支店	什器備品・車両運搬具に係る減価償却累計額 22,239,951
	財政基盤安定化積立資産	定期預金 東邦銀行 大熊支店	財政基盤の安定化に備えた資産 129,500,000
	栽培漁業機器整備等 準備資金積立資産	定期預金 東邦銀行 大熊支店	公益目的事業の拡充等に備え積み立てるもの(特定費用準備資金) 26,000,000
		普通預金 東邦銀行 大熊支店	7,300,000
<b>特定資産(合計)</b>		<b>203,461,483</b>	



## 6. 財産目録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他 固定資産	車両運搬具	福島県相馬市光陽一丁目 1-14 福島県水産資源研究 所生産施設	「公益目的保有財産」であり、同事業 の用に供している。(公用車 普通自動車)	1
			「公益目的保有財産」であり、同事業 の用に供している。(公用車 軽自動車)	1
			「公益目的保有財産」であり、同事業 の用に供している。(公用車 4tトラック)	1
			「公益目的保有財産」であり、同事業 の用に供している。(フォークリフト)	1
			「公益目的保有財産」であり、同事業 の用に供している。(公用車 バン)	1,708,980
		(車両運搬具小計)		1,708,984
	什器備品	福島県相馬市光陽一丁目 1-14 福島県水産資源研究 所生産施設	「公益目的保有財産」であり、同事業 の用に供している。(FRP断熱輸送水槽5基)	2,481,411
			「公益目的保有財産」であり、同事業 の用に供している。(種苗生産用FRP水槽4 基)	1,159,920
			(什器備品小計)	3,641,331
	その他固定資産(合計)			5,350,315
固定資産合計			958,486,141	
資産合計			1,142,590,978	
(流動負債)	未払金	超過勤務手当(3月分)他22件	公益目的事業会計に対応する未払金	13,108,284
		超過勤務手当(3月分)他5 件	法人会計に対応する未払金	92,403
		(計)		13,200,687
	預り金	社会保険料(2月分)他7件	公益目的事業会計に対応する預り金	1,284,835
		社会保険料(2月分)預り金他3件	法人会計に対応する預り金	265,295
		(計)		1,550,130
流動負債合計			14,750,817	
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員5名に対する退職金支払いに備 えたもの	18,421,532
固定負債合計			18,421,532	
負債合計			33,172,349	
正味財産			1,109,418,629	

# 7. 収支計算書総括表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

資金ベース

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B) (△は予算超過額)
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1)基本財産運用収入			
① 基本財産利息収入	10,237,000	10,237,601	△601
基本財産運用収入計	10,237,000	10,237,601	△601
(2)特定資産運用収入			
① 退職給付引当資産利息収入	0	318	△318
② 減価償却引当資産利息収入	0	378	△378
③ 財政基盤安定化積立資産利息収入	2,000	2,090	△90
④ 栽培漁業機器整備等準備資金積立資産利息収入	1,000	1,142	△142
特定資産運用収入計	3,000	3,928	△928
(3)事業収入			
① 種苗放流支援業務収入	181,280,000	187,668,000	△6,388,000
② アユ種苗生産等業務収入	0	21,500,000	△21,500,000
③ ホシガレイ飼育等業務受託事業収入	0	1,458,531	△1,458,531
④ 先端プロ社会実装促進業務受託事業収入	0	3,788,000	△3,788,000
事業収入計	181,280,000	214,414,531	△33,134,531
(4)雑収入			
① 雑収入	84,698,000	84,733,590	△35,590
雑収入計	84,698,000	84,733,590	△35,590
事業活動収入計 (A)	276,218,000	309,389,650	△33,171,650
2. 事業活動支出			
(1)事業費支出			
① 種苗放流支援業務費支出	211,280,000	209,130,011	2,149,989
② アユ種苗生産等業務費支出	0	39,492,306	△39,492,306
③ ホシガレイ飼育等業務受託事業費支出	0	1,458,531	△1,458,531
④ 先端プロ社会実装促進業務受託事業費支出	0	3,788,000	△3,788,000
事業費支出計	211,280,000	253,868,848	△42,588,848
(2)管理費支出			
① 本部運営費支出	38,675,000	17,762,398	20,912,602
管理費支出計	38,675,000	17,762,398	20,912,602
事業活動支出計 (B)	249,955,000	271,631,246	△21,676,246
事業活動収支差額 (A-B)(C)	26,263,000	37,758,404	△11,495,404
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
(1)特定資産取崩収入			
① 栽培漁業機器整備等準備資金積立資産取崩収入	30,000,000	22,700,000	7,300,000
② 財政基盤安定化積立資産取崩収入	28,435,000	0	28,435,000
特定資産取崩収入計	58,435,000	22,700,000	35,735,000
投資活動収入計 (D)	58,435,000	22,700,000	35,735,000
2. 投資活動支出			
(1)特定資産取得支出			
① 退職給付引当資産取得支出	2,278,000	2,251,188	26,812
② 財政基盤安定化積立資産取得支出	28,435,000	25,000,000	3,435,000
③ 減価償却引当資産取得支出	2,742,000	2,742,634	△634
特定資産取得支出計	33,455,000	29,993,822	3,461,178
固定資産取得支出計	0	0	0
投資活動支出計 (E)	33,455,000	29,993,822	3,461,178
投資活動収支差額 (D-E)(F)	24,980,000	△7,293,822	32,273,822
III 予備費支出 (G)	1,000,000	0	1,000,000
当期収支差額 (C+F-G)	50,243,000	30,464,582	19,778,418
前期繰越収支差額	196,371,000	138,889,438	57,481,562
次期繰越収支差額	246,614,000	169,354,020	77,259,980

# 収支計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

資金ベース

(単位：円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差 異(A-B) (△は予算超過額)
I 事業活動収支の部			
1.事業活動収入			
(1)基本財産運用収入			
① 基本財産利息収入	10,237,000	10,237,601	△601
基本財産運用収入計	10,237,000	10,237,601	△601
(2)特定資産運用収入			
① 退職給付引当資産利息収入	0	318	△318
② 減価償却引当資産利息収入	0	378	△378
③ 財政基盤安定化積立資産利息収入	2,000	2,090	△90
④ 栽培漁業機器整備等準備資金積立資産利息収入	1,000	1,142	△142
特定資産運用収入計	3,000	3,928	△928
(3)事業収入			
① 種苗放流支援業務収入	181,280,000	187,668,000	△6,388,000
② アユ種苗生産等業務収入	0	21,500,000	△21,500,000
③ ホシガレイ飼育等業務受託事業収入	0	1,458,531	△1,458,531
④ 先端プロ社会実装促進業務受託事業収入	0	3,788,000	△3,788,000
事業収入計	181,280,000	214,414,531	△33,134,531
(4)雑収入			
① 雑収入	84,698,000	84,733,590	△35,590
雑収入計	84,698,000	84,733,590	△35,590
事業活動収入計	276,218,000	309,389,650	△33,171,650
2.事業活動支出			
(1)事業費支出	[211,280,000]	[253,868,848]	[△42,588,848]
① 種苗放流支援業務費支出	(211,280,000)	(209,130,011)	(2,149,989)
人件費支出	39,421,000	33,048,573	6,372,427
基本給支出	17,556,000	14,322,600	3,233,400
扶養手当支出	198,000	198,000	0
管理職手当支出	609,000	608,400	600
管理職特別勤務手当支出	702,000	405,000	297,000
通勤手当支出	1,475,000	1,533,740	△58,740
住居手当支出	1,165,000	566,400	598,600
超過勤務手当支出	4,720,000	2,763,921	1,956,079
賞与支出	6,805,000	7,339,555	△534,555
法定福利費支出	5,159,000	5,310,957	△151,957
退職給付費用支出	1,032,000	0	1,032,000
直接経費支出	131,295,000	137,838,813	△6,543,813
委託料支出	31,776,000	38,168,000	△6,392,000
原材料費支出	6,481,000	7,429,702	△948,702
消耗資材費支出	22,854,000	37,850,805	△14,996,805
運搬費支出	1,811,000	1,342,091	468,909
餌料費支出	24,416,000	29,514,748	△5,098,748
貸金支出	43,957,000	23,533,467	20,423,533
間接経費支出	40,564,000	38,242,625	2,321,375
通信運搬費支出	644,000	736,475	△92,475
旅費交通費支出	317,000	336,130	△19,130
消耗品費支出	3,624,000	4,812,491	△1,188,491
支払手数料支出	30,000	48,970	△18,970
保険料支出	280,000	483,450	△203,450
施設管理費支出	3,153,000	4,503,809	△1,350,809
租税公課支出	2,516,000	4,621,300	△2,105,300
その他消耗品費支出	30,000,000	22,700,000	7,300,000
② アユ種苗生産等業務費支出	(0)	(39,492,306)	(△39,492,306)
人件費支出	0	7,201,646	△7,201,646
基本給支出	0	5,423,700	△5,423,700
通勤手当支出	0	92,000	△92,000
住居手当支出	0	344,400	△344,400
超過勤務手当支出	0	1,212,681	△1,212,681
賞与支出	0	128,865	△128,865
直接経費支出	0	31,449,500	△31,449,500
消耗資材費支出	0	3,427,164	△3,427,164
運搬費支出	0	19,637	△19,637
餌料費支出	0	12,149,226	△12,149,226
光熱水料費支出	0	9,566,355	△9,566,355
貸金支出	0	6,287,118	△6,287,118

# 収支計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

資金ベース

(単位：円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差 異(A-B) (△は予算超過額)
<b>間接経費支出</b>	<b>0</b>	<b>841,160</b>	<b>△841,160</b>
通信運搬費支出	0	44,796	△44,796
旅費交通費支出	0	6,500	△6,500
消耗品費支出	0	789,664	△789,664
租税公課支出	0	200	△200
③ ホシガレイ飼育等業務受託事業費支出	(0)	(1,458,531)	(△1,458,531)
賃金支出	0	1,458,531	△1,458,531
④ 先端プロ社会実装促進業務受託事業費支出	(0)	(3,788,000)	(△3,788,000)
旅費交通費支出	0	32,500	△32,500
謝金支出	0	74,800	△74,800
消耗品費支出	0	875,337	△875,337
借料および損料支出	0	56,400	△56,400
燃料費支出	0	170,314	△170,314
光熱水料費支出	0	540,019	△540,019
雑役務費支出	0	1,792,230	△1,792,230
機械・備品費支出	0	246,400	△246,400
(2)管理費支出	[38,675,000]	[17,762,398]	[20,912,602]
① 本部運営費支出	(38,675,000)	(17,762,398)	(20,912,602)
<b>役員報酬支出</b>	<b>6,196,000</b>	<b>6,292,102</b>	<b>△96,102</b>
役員報酬支出	4,858,000	4,772,221	85,779
役員通勤手当支出	504,000	806,500	△302,500
役員法定福利費支出	834,000	713,381	120,619
<b>人件費支出</b>	<b>20,313,000</b>	<b>9,359,192</b>	<b>10,953,808</b>
基本給支出	9,431,000	4,964,400	4,466,600
管理職手当支出	609,000	608,400	600
管理職特別勤務手当支出	324,000	96,000	228,000
通勤手当支出	252,000	192,000	60,000
住居手当支出	482,000	0	482,000
超過勤務手当支出	1,760,000	57,926	1,702,074
賞与支出	3,528,000	2,209,730	1,318,270
法定福利費支出	2,681,000	1,230,736	1,450,264
退職給付費用支出	1,246,000	0	1,246,000
<b>運営費支出</b>	<b>12,166,000</b>	<b>2,111,104</b>	<b>10,054,896</b>
会議費支出	96,000	62,160	33,840
旅費交通費支出	44,000	56,685	△12,685
通信運搬費支出	220,000	257,091	△37,091
消耗品費支出	200,000	187,700	12,300
福利厚生費支出	290,000	109,802	180,198
接待交際費支出	20,000	10,000	10,000
賃借料支出	326,000	326,040	△40
委託料支出	502,000	521,100	△19,100
負担金支出	276,000	263,700	12,300
雑費支出	261,000	175,426	85,574
印刷費支出	60,000	0	60,000
修繕費支出	176,000	0	176,000
賃金支出	9,595,000	0	9,595,000
租税公課支出	100,000	141,400	△41,400
事業活動支出計	249,955,000	271,631,246	△21,676,246
事業活動収支差額	26,263,000	37,758,404	△11,495,404
II 投資活動収支の部			
1.投資活動収入			
(1)特定資産取崩収入	[58,435,000]	[22,700,000]	[35,735,000]
① 栽培漁業機器整備等準備資金積立資産取崩収入	30,000,000	22,700,000	7,300,000
② 財政基盤安定化積立資産取崩収入	28,435,000	0	28,435,000
投資活動収入計	58,435,000	22,700,000	35,735,000
2.投資活動支出			
(1) 特定資産取得支出	[33,455,000]	[29,993,822]	[3,461,178]
① 退職給付引当資産取得支出	2,278,000	2,251,188	26,812
② 財政基盤安定化積立資産取得支出	28,435,000	25,000,000	3,435,000
③ 減価償却引当資産取得支出	2,742,000	2,742,634	△634
投資活動支出計	33,455,000	29,993,822	3,461,178
投資活動収支差額	24,980,000	△ 7,293,822	32,273,822
III 予備費支出	1,000,000	0	1,000,000
当期収支差額	50,243,000	30,464,582	19,778,418
前期繰越収支差額	196,371,000	138,889,438	57,481,562
次期繰越収支差額	246,614,000	169,354,020	77,259,980

## 8. 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、流動資産(現金・預金・立替金・未収金)及び流動負債(未払金、預り金)を含めています。

### 2. 次期繰越収支差額

次期繰越収支差額に含まれる流動資産及び流動負債の内訳は次表のとおりです。


(単位:円)


科 目		令和4年度末残高	令和5年度末残高
流動資産	現金・預金	129,893,570	157,338,814
	立 替 金	4,850,181	21,519,492
	未 収 金	4,860,633	5,246,531
	合 計 (A)	139,604,384	184,104,837
流動負債	未 払 金	290,171	13,200,687
	預 り 金	424,775	1,550,130
	合 計 (B)	714,946	14,750,817
次期繰越収支差額 (A-B)		138,889,438	169,354,020

# 監査報告書

令和6年5月21日

公益財団法人福島県栽培漁業協会  
理事長 水野 拓治 様

監事 大野 竜一 

監事 今野 智光 

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集に努めるとともに、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

ア 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

(附)

令和6年度  
事業計画書及び収支予算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

# 令和6年度事業計画書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

## 1 基本方針

福島県における公共団体、漁業団体、その他関係団体と協調して地域漁業の発展を図るよう努めます。

また、公益法人として、事業等の推進にあたり、常に事業の公益性・透明性を保ちながら経費の節減等を図るとともに法令等遵守のもと、より適正な運営に努めて参ります。

## 2 事業計画

### (1) 種苗放流支援業務（アワビ・ヒラメ種苗生産等業務）

福島県からの委託を受け、アワビ、ヒラメの種苗生産を行います。  
生産した種苗は関係機関と協議のうえ県内各海域に放流を行います。

### (2) アユ種苗生産等業務

福島県からの委託を受け、アユの種苗生産を行います。  
生産した種苗は中間育成業者へ分譲し、分譲代金は福島県に納入します。

### (3) アユに関する農林水産分野の先端技術展開事業関係（福島国際研究教育機構）

#### ・社会実装促進業務受託事業

福島県内水面漁業の復活に向けた種苗生産・供給技術に関する実証研究の成果である他用途養魚施設を用いた養成技術について、養魚関係者も参加したうえでの実地研修を種苗生産期間全般において行い、令和7年度までに優良種苗生産・供給体制に3団体以上関与できるよう技術普及に努めます。

### (4) 本部運営関係

- ・理事会、評議員会を開催し、監査を受け適切に法人の管理・運営を行います。
- ・当協会定款第38条第1項に基づき、ホームページにより、事業報告書、決算書類及び事業計画書、収支予算書類、種苗生産状況等の情報公開を行います。

### (5) 啓発普及

福島県および全国豊かな海づくり推進協会等と連携し、栽培漁業の啓発活動を行うとともに、見学者の受け入れによる施設公開およびホームページによる情報公開等を行います。

### (6) その他

職員の資質及び種苗生産技術の向上並びに公益法人における実務等の修習のため、各種研修会等へ参加を予定しております。



# 令和6年度 収支予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

## 1 損益ベース

(単位:千円)

科 目	当年度(A)	前年度(B)	増 減(A-B) (▲は対前年度減)	備 考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
① 基本財産運用益	[10,237]	[10,237]	[0]	
基本財産受取利息	10,237	10,237	0	
② 特定資産運用益	[3]	[3]	[0]	
退職給付引当資産受取利息	0	0	0	
減価償却引当資産受取利息	0	0	0	
財政基盤安定化積立資産受取利息	2	2	0	
栽培漁業機器整備等準備資金積立資産受取利息	1	1	0	
③ 事業収益	[211,135]	[181,280]	[29,855]	
種苗放流支援業務収益	160,736	181,280	▲20,544	
アユ種苗生産等業務収益	46,591	0	46,591	
先端プロ社会実装促進業務受託事業収益	3,808	0	3,808	
④ 雑収益	[82,338]	[84,698]	[▲2,360]	
雑収益	82,338	84,698	▲2,360	賠償金
<b>経常収益計</b>	<b>303,713</b>	<b>276,218</b>	<b>27,495</b>	
<b>(2) 経常費用</b>				
① 事業費	[232,689]	[214,216]	[18,473]	
<b>種苗放流支援業務費</b>	(182,267)	(214,216)	(△31,949)	
職員給与	35,252	33,230	2,022	
法定福利費	5,358	5,159	199	
退職給付費用	1,117	1,032	85	
福利厚生費	119	194	▲75	
委託費	0	31,776	▲31,776	
原材料費	11,541	6,481	5,060	
消耗資材費	18,570	22,854	▲4,284	
運搬費	1,732	1,811	▲79	
餌料費	26,169	24,416	1,753	
賃金	52,459	43,957	8,502	
通信運搬費	800	644	156	
旅費交通費	1,600	317	1,283	
消耗品費	3,721	3,624	97	
保険料	355	280	75	
支払手数料	24	30	▲6	
施設管理費	2,038	3,153	▲1,115	
租税公課	0	2,516	▲2,516	
什器備品減価償却費	728	728	0	
車輛運搬具減価償却費	684	2,014	▲1,330	
その他消耗品費	20,000	30,000	▲10,000	
<b>アユ種苗生産等業務費</b>	(46,614)	(0)	(46,614)	
職員給与	6,881	0	6,881	
法定福利費	1,122	0	1,122	
退職給付費用	181	0	181	
福利厚生費	23	0	23	
原材料費	300	0	300	
消耗資材費	1,830	0	1,830	
運搬費	300	0	300	
餌料費	13,563	0	13,563	
光熱水費	9,290	0	9,290	
賃金	11,375	0	11,375	

令和6年度  
収支予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

1 損益ベース

(単位:千円)

科 目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A-B) (▲は対前年度減)	備 考
通信運搬費	225	0	225	
旅費交通費	200	0	200	
消耗品費	742	0	742	
保険料	177	0	177	
支払手数料	11	0	11	
施設管理費	394	0	394	
<b>先端プロ社会実装促進業務受託事業費</b>	<b>(3,808)</b>	<b>(0)</b>	<b>(3,808)</b>	
謝金	100	0	100	
旅費交通費	240	0	240	
消耗品費	627	0	627	
借料及び損料	30	0	30	
光熱水費	600	0	600	
燃料費	33	0	33	
雑役務費	2,168	0	2,168	
租税公課	10	0	10	
<b>②管理費</b>	<b>[19,152]</b>	<b>[38,481]</b>	<b>[▲19,329]</b>	
役員報酬	4,841	4,858	▲17	
役員通勤手当	966	504	462	
役員法定福利費	889	834	55	
職員給与	8,229	16,386	▲8,157	
法定福利費	1,432	2,681	▲1,249	
退職給付費用	315	1,246	▲931	
会議費	96	96	0	
旅費交通費	44	44	0	
通信運搬費	260	220	40	
消耗品費	200	200	0	
福利厚生費	28	96	▲68	
修繕費	170	176	▲6	
賃金	0	9,595	▲9,595	
接待交際費	25	20	5	
賃借料	326	326	0	
委託料	521	502	19	
負担金	310	276	34	
印刷費	60	60	0	
雑費	260	261	▲1	
租税公課	180	100	80	
<b>経常費用計</b>	<b>251,841</b>	<b>252,697</b>	<b>▲856</b>	
評価損益等調整前当期経常増減額	51,872	23,521	28,351	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	51,872	23,521	28,351	
<b>2. 経常外増減の部</b>				
<b>(1)経常外収益</b>	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
<b>(2)経常外費用</b>	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	51,872	23,521	28,351	
一般正味財産期首残高	552,213	502,887	49,326	
一般正味財産期末残高	604,085	526,408	77,677	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	594,844	612,159	▲17,315	
指定正味財産期末残高	594,844	612,159	▲17,315	
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>1,198,929</b>	<b>1,138,567</b>	<b>60,362</b>	

令和6年度  
収支予算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

1 損益ベース

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計	法人会計	合 計
	公1	共通	小 計	小 計		
<b>I 一般正味財産増減の部</b>						
<b>1. 経常増減の部</b>						
<b>(1) 経常収益</b>						
①基本財産運用益	[0]	[0]	[0]	[0]	[10,237]	[10,237]
基本財産受取利息	0	0	0	0	10,237	10,237
②特定資産運用益	[1]	[0]	[1]	[0]	[2]	[3]
退職給付引当資産受取利息	0	0	0	0	0	0
減価償却引当資産受取利息	0	0	0	0	0	0
財政基盤安定化積立資産受取利息	0	0	0	0	2	2
栽培漁業機器整備等準備資金積立資産受取利息	1	0	1	0	0	1
③事業収益	[211,135]	[0]	[211,135]	[0]	[0]	[211,135]
種苗放流支援業務収益	160,736	0	160,736	0	0	160,736
アユ種苗生産等業務収益	46,591	0	46,591	0	0	46,591
先端プロ社会実装促進業務受託事業収益	3,808	0	3,808	0	0	3,808
④雑収益	[0]	[0]	[0]	[0]	[82,338]	[82,338]
雑収益	0	0	0	0	82,338	82,338
経常収益計	211,136	0	211,136	0	92,577	303,713
<b>(2) 経常費用</b>						
①事業費	[232,689]	[0]	[232,689]	[0]		[232,689]
種苗放流支援業務費	(182,267)	(0)	(182,267)	(0)		(182,267)
職員給与	35,252	0	35,252	0		35,252
法定福利費	5,358	0	5,358	0		5,358
退職給付費用	1,117	0	1,117	0		1,117
福利厚生費	119	0	119	0		119
委託費	0	0	0	0		0
原材料費	11,541	0	11,541	0		11,541
消耗資材費	18,570	0	18,570	0		18,570
運搬費	1,732	0	1,732	0		1,732
餌料費	26,169	0	26,169	0		26,169
賃金	52,459	0	52,459	0		52,459
通信運搬費	800	0	800	0		800
旅費交通費	1,600	0	1,600	0		1,600
消耗品費	3,721	0	3,721	0		3,721
保険料	355	0	355	0		355
支払手数料	24	0	24	0		24
施設管理費	2,038	0	2,038	0		2,038
租税公課	0	0	0	0		0
什器備品減価償却費	728	0	728	0		728
車両運搬具減価償却費	684	0	684	0		684
その他消耗品費	20,000	0	20,000	0		20,000
アユ種苗生産等業務費	(46,614)	(0)	(46,614)	(0)		(46,614)
職員給与	6,881	0	6,881	0		6,881
法定福利費	1,122	0	1,122	0		1,122
退職給付費用	181	0	181	0		181
福利厚生費	23	0	23	0		23
原材料費	300	0	300	0		300
消耗資材費	1,830	0	1,830	0		1,830
運搬費	300	0	300	0		300
餌料費	13,563	0	13,563	0		13,563
光熱水費	9,290	0	9,290	0		9,290
賃金	11,375	0	11,375	0		11,375
通信運搬費	225	0	225	0		225
旅費交通費	200	0	200	0		200

令和6年度  
収支予算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

1 損益ベース

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計	法人会計	合 計
	公1	共通	小 計	小 計		
消耗品費	742	0	742	0		742
保険料	177	0	177	0		177
支払手数料	11	0	11	0		11
施設管理費	394	0	394	0		394
先端プロ社会実装促進業務受託事業費	(3,808)	(0)	(3,808)	(0)		(3,808)
謝金	100	0	100	0		100
旅費交通費	240	0	240	0		240
消耗品費	627	0	627	0		627
借料及び損料	30	0	30	0		30
光熱水費	600	0	600	0		600
燃料費	33	0	33	0		33
雑役務費	2,168	0	2,168	0		2,168
租税公課	10	0	10	0		10
②管理費					[19,152]	[19,152]
役員報酬					4,841	4,841
役員通勤手当					966	966
役員法定福利費					889	889
職員給与					8,229	8,229
法定福利費					1,432	1,432
退職給付費用					315	315
会議費					96	96
旅費交通費					44	44
通信運搬費					260	260
消耗品費					200	200
福利厚生費					28	28
修繕費					170	170
賃金					0	0
接待交際費					25	25
賃借料					326	326
委託料					521	521
負担金					310	310
印刷費					60	60
雑費					260	260
租税公課					180	180
経常費用計	232,689	0	232,689	0	19,152	251,841
評価損益等調整前当期経常増減額	△21,553	0	△21,553	0	73,425	51,872
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△21,553	0	△21,553	0	73,425	51,872
<b>2. 経常外増減の部</b>						
<b>(1) 経常外収益</b>						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
<b>(2) 経常外費用</b>						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△21,553	0	△21,553	0	73,425	51,872
一般正味財産期首残高		0	0	0	552,213	552,213
一般正味財産期末残高	△21,553	0	△21,553	0	625,638	604,085
<b>II 指定正味財産増減の部</b>						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	594,844	594,844
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	594,844	594,844
<b>III 正味財産期末残高</b>	△21,553	0	△21,553	0	1,220,482	1,198,929

令和6年度  
収支予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

2 資金ベース

(単位:千円)

科 目	予算額(a)	前年度予算額(b)	増減(a-b) (▲は減少額)	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	[10,237]	[10,237]	[0]	
① 基本財産利息収入	10,237	10,237	0	
(2) 特定資産運用収入	[3]	[3]	[0]	
① 退職給付引当資産利息収入	0	0	0	
② 減価償却引当資産利息収入	0	0	0	
③ 財政基盤安定化積立資産利息収入	2	2	0	
④ 栽培漁業機器整備等準備資金積立資産利息収入	1	1	0	
(3) 事業収入	[211,135]	[181,280]	[29,855]	
① 種苗放流支援業務収入	160,736	181,280	▲ 20,544	
② アユ種苗生産等業務収入	46,591	0	46,591	
③ 先端プロ社会実装促進業務受託事業収入	3,808	0	3,808	
(4) 雑収入	[82,338]	[84,698]	[▲2,360]	
① 雑収入	82,338	84,698	▲ 2,360	賠償金
事業活動収入合計 (A)	303,713	276,218	27,495	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	[231,135]	[211,280]	[19,855]	
① 種苗放流支援業務費支出	180,736	211,280	▲ 30,544	
② アユ種苗生産等業務費支出	46,591	0	46,591	
③ 先端プロ社会実装促進業務受託事業費支出	3,808	0	3,808	
(2) 管理費支出	[19,294]	[38,675]	[▲19,381]	
① 本部運営費支出	19,294	38,675	▲ 19,381	
事業活動支出合計 (B)	250,429	249,955	474	
事業活動収支差額 (C) (A-B)	53,284	26,263	27,021	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
1 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入	[29,055]	[58,435]	[▲29,380]	
① 栽培漁業機器整備等準備資金積立資産取崩収入	20,000	30,000	▲ 10,000	
② 財政基盤安定化積立資産取崩収入	9,055	28,435	▲ 19,380	
投資活動収入合計 (D)	29,055	58,435	▲29,380	
2 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出	[12,079]	[33,455]	[▲21,376]	
① 退職給付引当資産取得支出	1,613	2,278	▲ 665	繰入額
② 財政基盤安定化積立資産取得支出	9,055	28,435	▲ 19,380	
③ 減価償却引当資産取得支出	1,411	2,742	▲ 1,331	
投資活動支出合計 (E)	12,079	33,455	▲21,376	
投資活動収支差額 (F) (D-E)	16,976	24,980	▲8,004	
<b>III 予備費支出 (G)</b>	1,000	1,000	0	
当期収支差額 (C+F-G)	69,260	50,243	19,017	
前期繰越収支差額	194,855	196,371	▲1,516	
次期繰越収支差額	264,115	246,614	17,501	